

# SANKEN HOME

## ORIGINAL HOUSE CATALOGUE 2021

SANKEN Co.Ltd

## SANKEN HOME

カフェ風・リゾート風・アメカジとおしゃれなオープンハウスに行くと素敵だと思われるお客様が多いようです。想いがかたちとして目にみえてくるので家づくりは楽しいですね。

色々な工務店さんや建築会社さんに行き打ち合わせされる方も多いようですが、希望を伝えるうちに高額になってしまったり、後で追加工事がでたりということありませんか雰囲気呑まれて無理に予算を組み過ぎないことは大切です。

当社では、20年後も30年後も、家のメンテナンス費用にお金をなるべくかけずに済む堅実な家づくりをこころがけてきました。それは、構造という専門的なものから始まり家に使われる材料にいたるまでアドバイスさせていただきます。

よく、どんなお家をつくられるのですか？と質問されますが、構造や、打ち合わせ方法、担当大工は当社専属で毎回同じですが、自由設計ですのでお客様によりそれぞれです。

こだわりは皆さんそれぞれで、設備であったり、収納法であったり、趣味であったり、自分の希望が詰まった間取りであり、好みの色であったりするわけです。

打ち合わせでは、毎回お客様の住み方が快適になるような、コンセントの配置であったり、窓、エアコン、家具などの配置を考慮し事細かに打ち合わせをします。もちろん任せていただくことも可能ですが、なるべくお客様に満足していただくために時間をとって細かい打ち合わせまでさせていただきます。

また、現場をしっかり管理できることと、アフターフォローにすぐに関わられるよう当社の物件は30分以内で駆け付けられることが前提で取り扱っています。

これからお客様とつくりあげていくお家ですので、自分の気に入ったイメージがあれば写真などを持ってきてもらい、伝えていただければ100%とはいませんが、ほぼそれに近いものをつくることも可能です。

他社でお考えの場合も一度ご相談ください。

SANKEN HOME が考える良い家

## ■ 基本構造の重要性

構造が丈夫である事とは、バランスよく柱が配置されており、適切な位置に耐力壁があり、柱がない極端に飛んだスパン（間隔）がないことが最も需要です。

## ■ 耐震化構造

地震の衝撃にたいして大きく分けると下記の3つの方法があります。

- 耐震構造
- 免震構造
- 制震構造

と3種類の耐震化構造があります。

### 1) 耐震構造

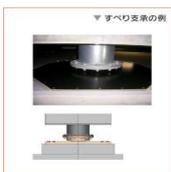
地震力を丈夫な構造で耐え抜く方法です。当社の基本耐震構造は阪神大震災の揺れを1とすればこの1以上の数値が出るように簡易構造計算を行い設計いたします。

### 2) 免震構造

地震力を免除するような形で衝撃を緩和する方法です。

一般的には基礎とその上の躯体を切り離し、その間をゴム等の免震素材で挟み込み耐え抜く方法です。

欠点は上下水道配管や玄関ポーチ、勝手口、ポーチ等も切り離し免震構造としないとイケません。



### 3) 制震構造

揺れを制御する方法で木造住宅では多く採用されています。

比較的成本も抑える事ができます。一般的には筋交いに衝撃を吸収する装置を取り付け、それで揺れを制御するという方法です。

木造住宅では多く扱われており、制震設計によって耐力壁へ数箇所いれます。



## ■基礎構造

基本基礎構造はべた基礎構造を標準とし、基礎巾 13.5 センチ高さ 40 センチの立ち上がり、床下換気は基礎パッキン工法の鉄筋コンクリート造が標準となっております。



考察

長期許容耐力と交換率	比較	長期許容耐力 (地耐力)	判定
3.0 / 0.9N/m <sup>2</sup>	<	3.2 / 2.9N/m <sup>2</sup>	O
許容と積まれる建物重量	比較	積物の圧縮変位による許容	判定
3.0 / 1000	>	0.7 / 1000	O
基礎状況	観測地盤状況	対策対象範囲	
べた基礎	不要		

※結果より、本調査地における長期許容耐力 (地耐力) は、3.0kN/m<sup>2</sup>以上と判明する。  
 壁における標準値 (地耐力) 及び地耐力は、全調査地耐力が3.0kN/m<sup>2</sup>以上を記録したことより、良好な地盤であると考えられる。  
 土質が等しいにもかかわらず表面流速が増加していく傾向 (地盤強度が上っていく事) がある事から、土質構造と積積するにあたり特に問題ないものと考えられる。  
 ※内訳より、本調査地は本調査と別個で調査するにあたり、地盤構造はほぼほぼべた基礎にて調査されたいという。

※内訳より、本調査地は本調査と別個で調査するにあたり、地盤構造はほぼほぼべた基礎にて調査されたいという。

※内訳より、本調査地は本調査と別個で調査するにあたり、地盤構造はほぼほぼべた基礎にて調査されたいという。

※内訳より、本調査地は本調査と別個で調査するにあたり、地盤構造はほぼほぼべた基礎にて調査されたいという。

## ■断熱構造

断熱構造は屋根壁ともに工法・仕上げによってちがいますが、**外断熱工法**を標準仕様としています。従来の内断熱工法では、柱等で断熱部分が欠落してしまいます。

そのため外周をすっぽり覆ってしまう**外断熱工法**を採用しました。内断熱の標準はグラスウールですが、本来の目的は吸音による防静性をたかめるものです。

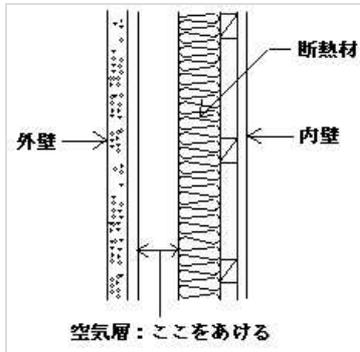
さらにオプションとしてセルローズナノファイバー吹込み断熱も採用しています。

※準防火地域では外断熱材の仕様が異なります



## ■外壁構造

外壁と断熱材の間に空気層をもうけています。壁面は通気工法が標準となっています。



## 屋根構造

屋根は基本仕様としてすべて通気工法としており2重防水を標準仕様としています。

今までの経験により1重防水（屋根仕上げ材）だけでは長年の紫外線・雪・雨・風による攻撃にさらされており、知らぬ間に劣化・変形・破損をおこしそれが雨漏りの原因となり多大なる被害が建物に影響します。

### ● 屋根仕上げ材

屋根仕上げ材は和瓦・陶器瓦（和・洋）、金属屋根から選ぶことができます。

屋根の色はほとんどの場合みえませんが、外観のトータル印象としては建物にマッチするかどうか検討が必要ですので色をはじめ材料も選んでいただけます。



### ● 和瓦

形状。色共に高級感があります。素焼きであるため凍害に対しては注意が必要です。

### ● 陶器瓦

表面に釉薬をぬってやいてある為凍害などに強く多く使われております。

### ● 金属瓦

瓦に比べ非常にかかる構造にも負担は与えません。

どの材を選んでいただいても短所を補いお客様に安心していただけるようにサポートしていきたいと思っております。

## ■ 間取りやデザインについて

それぞれの個性や生活スタイルに習慣や趣味さまざまな要素が住宅には要求されると考えています。

住まい手の要望や趣味を聞きそれから熟考して総合的に PLAN 設計をして最適と考えられる方法を採用していきます。

いままで 40 年間で SANKEN HOME がお客様と作りあげてきた生活風景の一部をご紹介します  
趣味 (+αの部分)



お父さんの趣味



サーファーの家



シアター



廊下図書館



ネイルサロン

● 今までの内装施工

自社で岐阜初の天然素材住宅としてうりだしたのが約 25 年前です。もの珍しさからイベントでは多くのお客様や、NHK が取材にきました。

実際住んでみると、香りに癒されますが、お手入れは今も大変なところもあります。

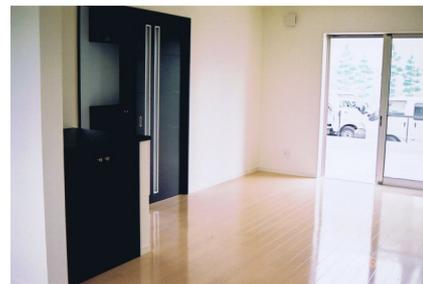
それでも、無垢のフローア材にこだわりをおきたい方はご相談ください。



テラコッタのある家



美山の杉



お手入れしやすい床材



## ■ インテリアコーディネート

当社では住み方提案をおこなっております。

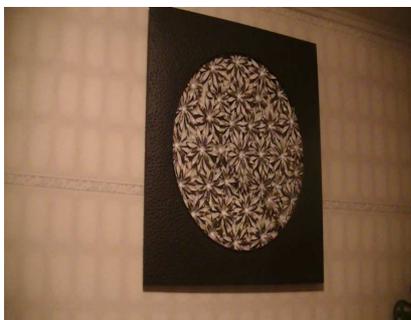
お客様の要望に応じて、という会社はよくありますが、一味違ってオシャレにすみたいけれどもどのように物を配置して、どのようなものを購入すればよいのかよくわからない方にトータルサポートさせていただきます。



木工作家さんとコラボ



造花も素敵にコーデ



美濃和紙とコラボして



自分だけのアイアン照明



キッチンのビン置き棚

● 外観

和風から洋風住宅まで対応は可能です。ただし面積が大きい分予算のことも考慮する必要があります。



SANKEN HOME を頼っていただけるお客様には 2 つのお約束をしております。

- 1、地元で不動産・建築暦 40 年希望の土地探しのお手伝いをします
- 2、アイデアで楽しさと機能性を備えた家づくり 追加費用はおさえる

不動産と建築の両方の面に携わっているため、仲介料をいただいて土地のみをご提供すればよいという不動産屋的な考えのみで土地提供は行っておりません。

どういった家が建つのか想定しながら取得時に 50 枚以上の図面を描き真剣に向き合って土地を取得します。土地を取得するにはさまざまな経費がかかるのはもちろん、リスクもでてきます。だからこそお客様に自信を持っておすすめできる物件しかとりあつかいません。

また、土地探し後の費用がかからない、価値有る土地のご提供ができるように努めております。また、家づくりではお客様のイメージを工夫とアイデアを搾り出し費用をおさえて提供していきたいと思っております。共感していただけるお客様とお家づくりができればと思っております。他社さんのイメージは気に入っているけれど予算があわなくてお困りの場合もお気軽にご相談ください。ご要望にそえるかもしれません。

三建住宅 野田 博司

SANKEN HOME

野田 理恵

〒502-0834 岐阜県岐阜市養老町 2 丁目 9 番地

TEL 058-232-2011 FAX058-294-5251

HP [info@sanken-home.jp](mailto:info@sanken-home.jp)